

USB TV TUNER + CAPTURE UNIT

LVC-TV

LVC-TV

ユーザーズマニュアル

Logitec

目次

取扱い上のご注意	1
ロジックソフトウェア使用権許諾契約書	2
付属品の確認	4
ごあいさつ	5
ご注意	5
第1章 製品のご紹介	6
1.1 製品の特徴	6
1.2 各部の名称と機能	8
第2章 接続について	9
2.1 接続に使用するケーブル	9
2.2 接続図	10
第3章 ドライバのインストール	11
3.1 Windows Me の場合	11
3.2 Windows 98 の場合	13
3.3 Windows 2000 の場合	16
第4章 付属ソフトウェア	20
4.1 付属ソフトウェアのインストール	20
4.2 付属ソフトウェアの設定について	23
4.2.1 PowerVCR II の場合	23
4.2.2 Ulead VideoStudio の場合	26
4.3 本製品を取り外す場合は	31
第5章 補足事項	32
5.1 トラブルシューティング	32
ハードウェア仕様	34

取扱い上のご注意



注意

この項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

濡れた状態で使用しないでください。

本製品に水などの液体が付着した状態で使用しないでください。故障、感電、火災の原因となります。



絶対に分解 / 改造しないでください。

感電や火災の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



その他

この項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が物的損害を負う危険性、もしくは本製品自体を損傷する危険性がある項目です。

静電気が発生しやすい場所で保管 / 使用しないでください。

コネクタ部にはなるべく手を触れないでください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。

温度 / 湿度が急激に変化すると、内部結露が発生して誤動作の原因となります。気温の低い場所から高い場所に移動したときは、しばらく放置して周囲の気温と同程度になってからご使用ください。



付属品の確認

TV チューナーユニット	1 台
S-VIDEO - RCA ピン変換コネクタ	1 個
「オー！舞画ソフトウェアパック」CD-ROM	1 枚
「Ulead VideoStudio5 SE Basic」CD-ROM	1 枚
「PhotoExpress3 SE」CD-ROM	1 枚
マニュアル	4 冊
保証書 / ユーザー登録カード	1 枚

*MS[®]、Windows[®]は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。

ごあいさつ

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書は製品に関する設定 / 接続方法、機能 / 仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社製品によって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、一 項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

第1章

製品のご紹介

1.1 製品の特徴

本製品はUSB(Universal Serial Bus)ポートに接続可能なTVチューナー &キャプチャーユニットです。

本製品の特徴

インターフェースとしてUSBを採用していますので、ホットプラグ(パソコン本体の電源がONになっている状態での着脱)が可能です。必要になったときだけパソコンに接続し、テレビ映像などをパソコンのモニタに表示することができます。

テレビ画像をキャプチャして、MPEG-1 / MPEG-2 / AVIなどの動画ファイルとして保存することができます。また、ファイルの不要部分を削除したり、複数の動画ファイルを1つにまとめるなどの編集も簡単にできます。

ビデオ入力用のコネクタを持っていますので、ビデオデッキなどの入力ソースを使用することも可能です。

映像だけでなく音声も同時キャプチャすることができます。

リアルタイム録画、および録画中の同時再生が可能です。1時間のドラマなら1時間でMPEG録画が可能ですので、パソコンをビデオデッキ感覚で使用できます。また、録画を続けながらも以前に録画した部分を再生する「タイムシフト再生」を実現しています。これにより、例えばスポーツ番組などで、録画を中断することなく今起こった注目のシーンをすぐにもう一度観ることが可能になるほか、録画中に帰宅したときなどに、従来のビデオデッキのように番組終了まで待たずに冒頭シーンから鑑賞をはじめ「追いかけて再生」も可能です。

動画のキャプチャや編集の他にも、フォトレタッチ、画像管理、DVD再生、ゲームなど様々なソフトウェアが添付されています。

USBポートからのバスパワー供給を受けて動作しますので、ACアダプタなどの接続は不要です。

対応パソコンについて

本製品は以下のパソコン本体に接続して使用することができます。すべてUSBポートを搭載した機種に限定されます。また、TVチューナーがすでに内蔵 / 接続されているパソコンは動作対象外とさせていただきます。

各社	DOS/V パソコン
日本電気株式会社	PC98-NX シリーズ



ご注意

- ・発売されているすべての機種で動作確認を行うことは不可能です。一部に対応できない機種が存在する可能性があることは、あらかじめご承知おきください。
 - ・本製品付属ソフトウェアには、それぞれ独自の環境条件（CPUクロック、メモリ容量など）があります。付属ソフトウェアを使用するための条件については、ソフトウェアのマニュアル、もしくは補足説明ファイルなどをご参照ください。
-

対応 OS について

本製品は以下の OS で使用することができます。すべて日本語 OS のみに限定されます。また、パソコン本体が対応していない OS では使用することができません。

マイクロソフト株式会社
Windows Me
Windows 98 Second Edition
Windows 98（ブレインストール版のみ）
Windows 2000



ご注意

Windows 95 からアップグレードした Windows 98 は保証外とさせていただきます。

1 . 2 各部の名称と機能

USB シリーズ A コネクタ

パソコン本体の USB ポートに接続します。

ステータス表示ランプ

本製品を使用するソフトウェアが起動していると点灯します。

アンテナコネクタ

市販のアンテナケーブルで、屋外アンテナのアンテナ端子や室内アンテナに接続します。

オーディオ入力コネクタ

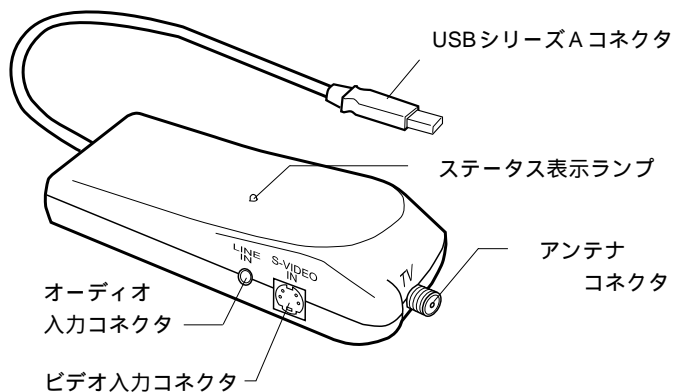
ビデオデッキなどを入力ソースにする場合、市販のオーディオケーブルでビデオデッキの音声出力に接続します。

ビデオ入力コネクタ

ビデオデッキなどを入力ソースにする場合、ビデオデッキの映像出力に接続します。

接続に使用するケーブルは、S-VIDEO 端子付きのビデオデッキの場合は、市販の S-VIDEO ケーブルを使用します。

S-VIDEO 端子がないビデオデッキの場合は、付属の S-VIDEO - RCA ピン変換コネクタと、市販の RCA ピンケーブルを使用します。



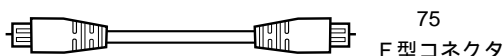
第2章 接続について

2.1 接続に使用するケーブル

本製品にAV機器を接続する場合、市販のケーブルが何本か必要になりますので、別途ご注意ください。

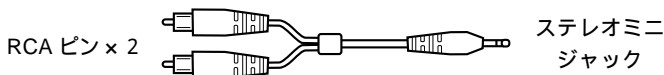
アンテナケーブル

本製品でテレビ映像を表示するには、本製品と外部アンテナ(屋外アンテナにつながるアンテナ端子、室内アンテナ)を接続するアンテナケーブル(75 同軸ケーブル)が必要です。本製品のアンテナコネクタは「75 F型コネクタ」を採用しています。アンテナ側のコネクタについては、アンテナ端子等の形状に合わせたものをご確認ください。



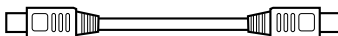
オーディオケーブル

本製品にビデオデッキなどを接続する場合、音声の入力にはオーディオケーブルが別途必要です。このケーブルは片側(本製品側)がステレオミニジャックになり、もう片側(ビデオデッキ側)がRCAピン×2となっているものをご確認ください。(ビデオデッキ側のコネクタは通常RCAピンですが、異なる場合は形状に合わせたものをご確認ください。)



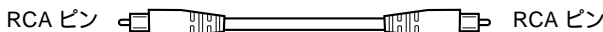
S-VIDEOケーブル

本製品にS-VIDEO端子付きのビデオデッキを接続する場合は、映像の入力に市販のS-VIDEOケーブルが必要です。



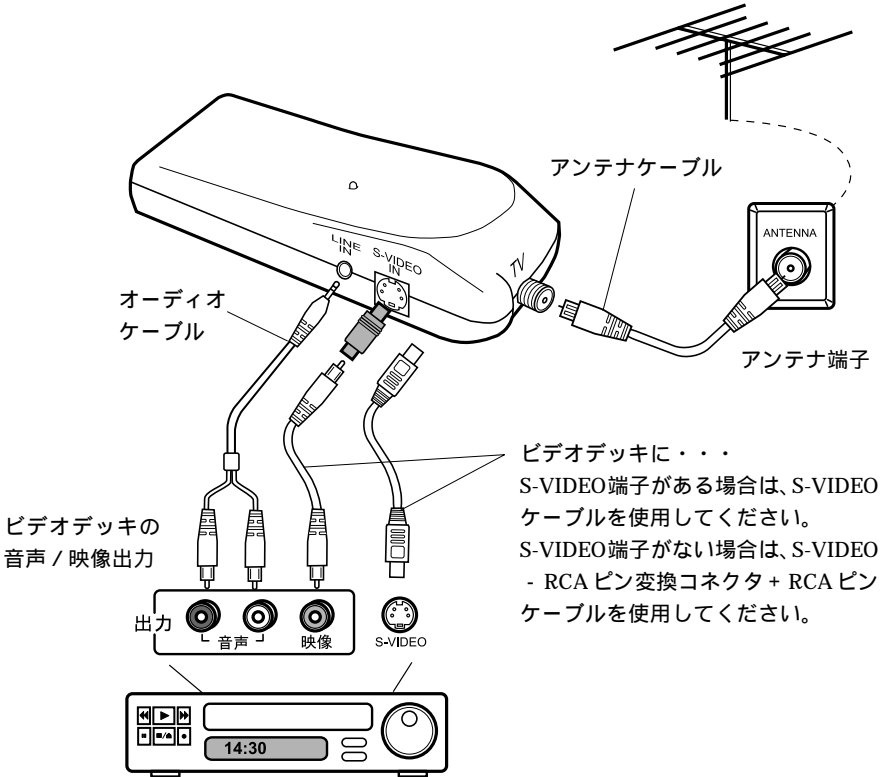
RCAピンケーブル

本製品にS-VIDEO端子のないビデオデッキを接続する場合は、映像の入力に市販のRCAピンケーブルが必要です。(ケーブルの片側に本製品付属のS-VIDEO - RCAピン変換コネクタを接続してください。)



2.2 接続図

テレビアンテナ、ビデオデッキは、下図のように本製品に接続します。



最後に本製品をパソコン本体に接続しますが・・・

ちょっと待ってください。

パソコン本体への接続は第3章で説明する「ドライバのインストール」作業中に行います。このまま、第3章へ進んでください。

第3章

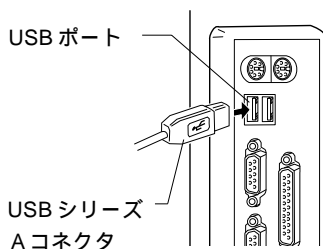
ドライバのインストール

3.1 Windows® Me の場合

ここでは Windows Me 環境で、本製品のドライバをインストールする手順を説明します。

パソコン本体の電源を ON にして、Windows Me のシステムを起動しておいてください。

本製品の USB シリーズ A コネクタをパソコン本体の USB ポートを接続してください。



ご注意

本製品を接続する USB ポートは +5V300mA のバスパワーを供給できるものでなければなりません。

本製品がプラグ & プレイで認識されて、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。右下のウィンドウが表示されたら、CD-ROM ドライブに本製品付属の「オー！舞画ソフトウェアパック」CD-ROM をセットしてください。

「適切なドライバ...」が選択されていることを確認して、CD-ROM をセット



Point

ポイント

ここでCD-ROMの自動挿入機能が有効になっていると、自動的にドライバの検索が開始されますのでに進んでください。しばらく待っても何も起こらない場合は、「次へ」をクリックしてください。

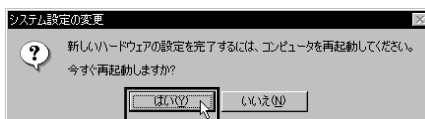
本製品のドライバがCD-ROMから検索され、自動的にインストールされます。作業が完了すると、右のウィンドウが表示されます。

「完了」をクリック



システムを再起動するウィンドウが表示されます。

「はい」をクリック



システムが再起動されます。再起動が完了したら、インストールは終了です。インストール結果を確認したい場合は、「コントロールパネル」「システム」を起動して、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。以下のようなデバイスが登録されていたら、インストールは正常に終了しています。

1. 「イメージングデバイス」をダブルクリックして開く

2. 「Logitech LVC-TV」が登録されていることを確認

3. 確認が終了したらOKをクリック

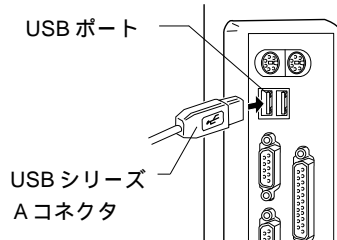


3.2 Windows® 98 の場合

ここではWindows 98環境で、本製品のドライバをインストールする手順を説明します。

パソコン本体の電源をONにして、Windows 98のシステムを起動しておいてください。

本製品のUSBシリーズAコネクタをパソコン本体のUSBポートを接続してください。



ご注意

本製品を接続するUSBポートは+5V500mAのバスパワーを供給できるものでなければなりません。

本製品がプラグ&プレイで認識されて、新しいハードウェアの追加ウィザードが起動します。

「次へ」をクリック



右のウィンドウが表示されます。

1. 「使用中のデバイスに・・・」が
選択されている状態

2. 「次へ」をクリック



右下のウィンドウが表示されたら、CD-ROM ドライブに本製品付属の「オー！舞画ソフトウェアパック」CD-ROM をセットしてください。

1. 「検索場所の指定」だけがチェックされた状態にして
2. ここに、以下のように入力して
Q:¥DRIVERS¥LVCTV
3. 「次へ」をクリック



3

Point

ポイント

ここで「Q:」はCD-ROM ドライブのドライブ名です。異なる場合は正しいドライブ名を指定してください。

右のウィンドウが表示されます。

「次へ」をクリック



必要なファイルがシステムに転送されます。途中で右下のウィンドウが表示された場合は、「オー！舞画ソフトウェアパック」CD-ROM を Windows 98 の CD-ROM に入れ替えてください。

OK をクリック



前ページ下のウィンドウが表示された場合は、続いて右のウィンドウが表示されます。

- ここに、以下のように入力して

Q:¥WIN98

- OK をクリック



Windows 98 の CD-ROM から必要なファイルが転送されます。転送がすべて終了すると、右のウィンドウが表示されます。



- 「完了」をクリック

以上でドライバのインストールは終了です。

インストール結果を確認したい場合は、「コントロールパネル」 「システム」を起動して、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。以下のようなデバイスが登録されていたら、インストールは正常に終了しています。

- 「イメージングデバイス」をダブルクリックして開き

- 「Logitech LVC-TV」が登録されていることを確認

- 確認が終了したら OK をクリック



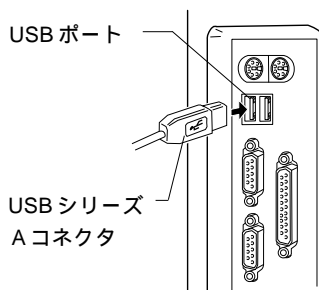
3 . 3 Windows® 2000 の場合

ここではWindows 2000の環境で本製品のドライバをインストールする手順を説明します。

Point

パソコン本体の電源を ON にして、Windows 2000 のシステムを起動し、管理者権限を持つグループ (例えば Administrators グループ) のメンバーとしてログオンしてください。

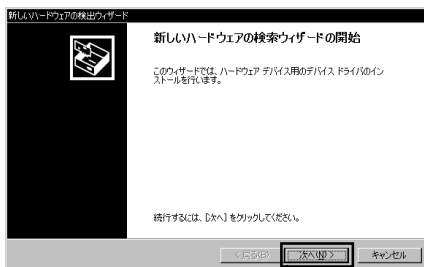
本製品の USB シリーズ A コネクタをパソコン本体の USB ポートを接続してください。



! ご注意

本製品を接続する USB ポートは +5V500mA のバスパワーを供給できるものでなければなりません。

本製品がプラグ & プレイで認識されて、新しいハードウェアの検索ウィザードが起動します。

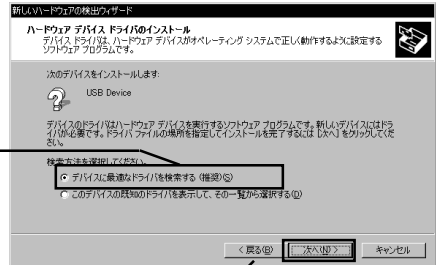


「次へ」をクリック

右のウィンドウが表示されます。

1. 「デバイスに最適な・・・」が
選択されている状態で

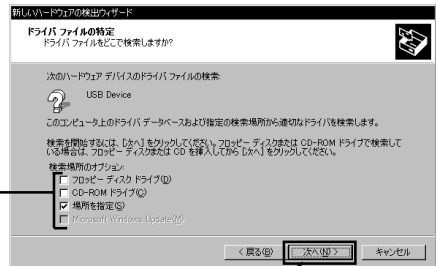
2. 「次へ」をクリック



右のウィンドウが表示されます。

1. 「場所を指定」だけがチェッ
クされた状態にして

2. 「次へ」をクリック



右下のウィンドウが表示されたら、CD-ROM ドライブに本製品付属の「オー！舞
画ソフトウェアパック」CD-ROM をセットしてください。

2. 「OK」をクリック

1. ここに、以下のように入力して

Q:¥DRIVERS¥LVCTV

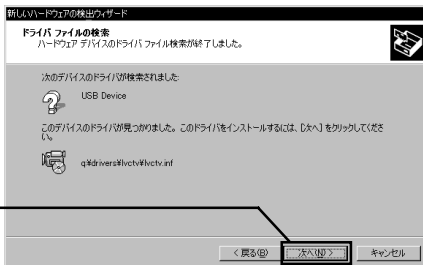


Point

ポイント

ここで「Q:」はCD-ROM ドライブのドライブ名です。異なる場合は正しいドライブ名を指定してください。

右のウィンドウが表示されます。



「次へ」をクリック

右のウィンドウが表示されます。



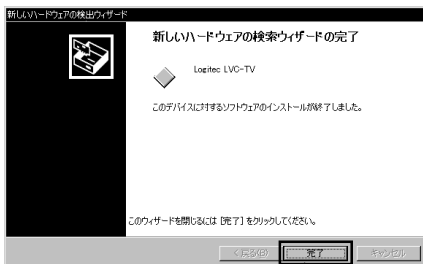
「はい」をクリック



参考

本製品用のドライバは「Microsoft デジタル署名」を取得しておりませんので、上記のウィンドウが表示されますが、弊社では本ドライバの十分なテストを行い、Windows 2000 上で正常に動作することを確認して提供しています。

必要なファイルがシステムに転送され、右のウィンドウが表示されます。

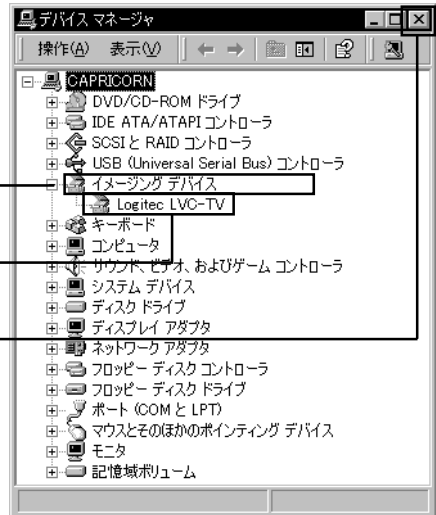


「完了」をクリック

以上でドライバのインストールは終了です。

インストール結果を確認したい場合は、「コントロールパネル」 「システム」を起動して、「ハードウェア」タブをクリックし、さらに「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。以下のようなデバイスが登録されていたら、インストールは正常に終了しています。

1. 「イメージングデバイス」をダブルクリックして開き
2. 「Logitech LVC-TV」が登録されていることを確認
3. 確認が終了したら、クローズボックス (×) をクリック



第4章

付属ソフトウェア

4.1 付属ソフトウェアのインストール

ドライバのインストールが終了したら、次に本製品付属のソフトウェアをインストールします。本製品には以下のようなソフトウェアが添付されています。

「オー！舞画ソフトウェアパック」CD-ROM

リアルタイム MPEG キャプチャソフト	「PowerVCR」
DVD 再生ソフト	「PowerDVD 2000」
ブロック崩しゲーム	「Videokanoid」
画像管理ソフト	「Ulead PhotoExplorer」

「Ulead VideoStudio5 SE Basic」CD-ROM

極楽ビデオ編集ソフト	「Ulead VideoStudio」
------------	---------------------

「Ulead PhotoExpress3 SE」CD-ROM

フォトレタッチソフト	「Ulead PhotoExpress」
------------	----------------------

各ソフトウェアのインストール手順、使用方法については、別冊のマニュアルもしくは補足説明ファイル等をご参照ください。

Point

PowerVCR II と Ulead Video Studio の違いは・・・

「PowerVCR II」はどちらかというリアルタイム性をメインにしたソフトウェアです。タイムシフト再生や追いかけて再生はこのソフト上で行います。保存ファイル形式は MPEG-1、MPEG-2 です。それに対して、「Ulead Video Studio」はどちらかという編集をメインにしたソフトウェアで、より高度な編集機能を提供します。保存ファイル形式は AVI、MPEG-1 です。



ご注意

- ・MPEG形式で保存した動画データをさらに編集したり、AVI形式に変換すると画質が著しく劣化します。
キャプチャ後に編集を行うことがわかっている動画の場合は、AVI形式でキャプチャと編集を行い、最後にMPEG形式に変換してください。
- ・付属ソフトウェアの中には、本製品でビデオキャプチャをする際に設定が必要なものもあります。このような設定については次節（4.2節）をご参照ください。

付属ソフトウェアに関するお問い合わせは・・・

本製品付属ソフトウェアに関してお問い合わせいただく際には、以下のお問い合わせ先にご連絡をお願いします。間違ったお問い合わせ先にご連絡頂くと、お答えできませんのでご注意ください。

「Ulead VideoStudio」
「Ulead PhotoExpress」
「フォトエクスプローラ」 } に関しては・・・

ユーリードシステムズ株式会社 ユーザーサポートライン

TEL : 03-5491-5662 (平日 10:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00)

FAX : 03-5491-5663

E-mail : support@ulead.co.jp Web : http://www.ulead.co.jp/

「フォトエクスプローラ」のユーザー登録の際は、以下のシリアル番号を指定してください。(シリアル番号 : 72503-65000-91619917)

「PowerVCR」に関しては・・・

サイバーリンク株式会社 テクニカルサポート

TEL : 03-3662-8076 (平日 10:00 ~ 13:00, 14:00 ~ 17:00)

FAX : 03-3662-8009

E-mail : support@cli.co.jp Web : http://www.cli.co.jp/

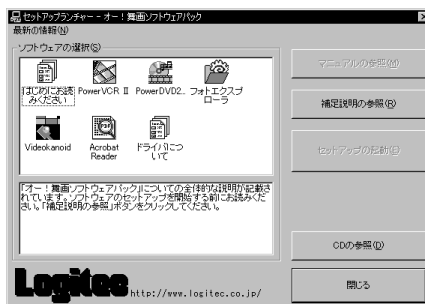
上記以外のソフトウェアに関するお問い合わせは、ロジテック株式会社テクニカルサポートまでお願いします。住所 / 電話番号等は本書の巻末をご参照ください。

セットアップランチャーについて

「オー！舞画ソフトウェアバック」CD-ROMには、複数のソフトウェアが収録されています。そのため、このCD-ROMにはソフトウェアを選択してインストーラを起動したり、補足説明を表示する「セットアップランチャー」が収録されています。

「セットアップランチャー」は以下の手順でご使用ください。

Windowsのシステムが起動している状態で、「オー！舞画ソフトウェアバック」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。セットアップランチャーが自動起動して、右のウィンドウが表示されます。（自動起動しない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMドライブを開き、そこに保存された「Start (.exe)」をダブルクリックしてください。）



このウィンドウで「ソフトウェアの選択」からアイコンを1回クリックして選択状態にし、以下のボタンをクリックするとそれぞれの操作を行うことができます。（選択したアイコンに対応するデータが用意されていない場合、ボタンはグレーで表示されて使用することができません。）

「マニュアルの参照」

オンラインマニュアルを参照することができます。

「補足説明の参照」

選択したソフトウェア等の補足説明ファイルを参照することができます。

「セットアップの起動」

選択したソフトウェアのインストーラが起動します。

Point

ポイント

セットアップランチャーが起動したら、まず最初に「はじめにお読みください」のアイコンを選択して、「補足説明の表示」ボタンをクリックし、補足説明ファイルをお読みください。

上記のほかに、「CD-ROMの参照」ボタンをクリックすると、CD-ROMのウィンドウを開くことができます。また、セットアップランチャーを終了したい場合は、「閉じる」ボタンをクリックしてください。

4.2 付属ソフトウェアの設定について

ここでは付属ソフトウェア「PowerVCR II」と「Ulead VideoStudio」で、本製品を使用する際に必要な設定について説明します。(ここに掲載されたウィンドウは、バージョンアップ等によってデザイン変更される場合があります。最新情報については、各ソフトウェアのマニュアル/オンラインマニュアル等をご参照ください。)

4.2.1 PowerVCR II の場合

入力ソースの切り替え

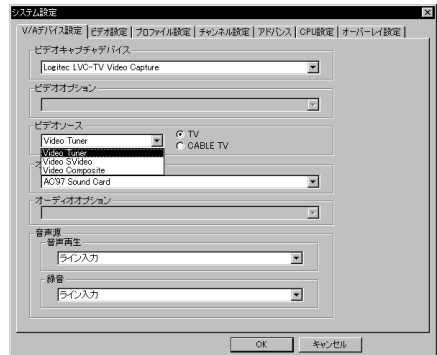
画面に表示する映像をTVチューナー、ビデオ入力に切り替えたい場合は、以下の手順で設定を行ってください。

PowerVCR II を起動して、「システム設定」ボタンをクリックしてください。

「システム設定」ウィンドウで「V/A デバイス設定」タブをクリックしてください。

「ビデオソース」リストより入力ソースを選択してください。

- Video Tuner
 - TV チューナー
- Video SVideo
 - S ビデオ入力
- Video Composite
 - コンポジットビデオ入力



Point

ポイント

本製品の場合、「Video SVideo」と「Video Composite」は、どちらも同じビデオ入力コネクタからの信号入力を意味します。

「OK」ボタンをクリックして「システム設定」ウィンドウを閉じてください。

TV チューナーの設定

TV チューナーを通常のテレビ（アンテナ）、ケーブルテレビに切り替えたい場合は、以下の手順で設定を行ってください。

PowerVCR II を起動して、「システム設定」ボタンをクリックしてください。

「システム設定」ウィンドウで「チャンネル設定」タブをクリックしてください。

「TV」（通常のテレビ）または「CATV」（ケーブルテレビ）タブをクリックしてください。

この部分のタブを選択します。



「オートスキャンボタン」をクリックしてください。しばらくすると、受信可能なチャンネルが表示されます。

受信可能なチャンネルがすべて表示されたら、「OK」ボタンをクリックして「システム設定」ウィンドウを閉じてください。

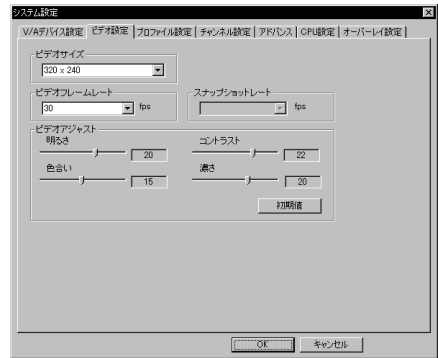
画質の調整

キャプチャ映像の色合いなどがおかしい場合は、以下の手順で調整を行ってください。

PowerVCR II を起動して、「システム設定」ボタンをクリックしてください。

「システム設定」ウィンドウで「ビデオ設定」タブをクリックしてください。

「ビデオアジャスト」の項目の各つまみ(明るさ、コントラスト、色合い、濃さ)を移動させて画質を調整してください。



画質の調整が完了したら、「OK」ボタンをクリックして「システム設定」ウィンドウを閉じてください。

4.2.2 Ulead VideoStudio の場合

入力ソースの切り替え

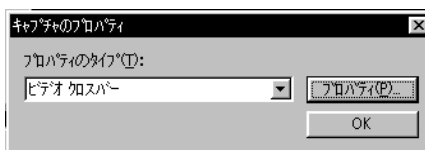
画面に表示する映像をTVチューナー、ビデオ入力に切り替えたい場合は、以下の手順で設定を行ってください。

Ulead VideoStudio を起動して、「キャプチャ」ステップから「ビデオメニュー」ボタンをクリックしてください。

「ビデオのプロパティ」をクリックしてください。

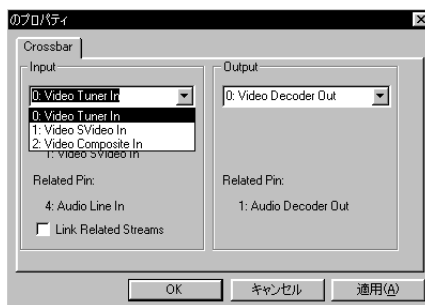


「キャプチャのプロパティ」ウィンドウの「プロパティのタイプ」リストより、「ビデオ クロスバー」を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。



「プロパティ」ウィンドウで、「Input」の項目でリストより入力ソースを選択してください。

- 0:Video Tuner In
TV チューナー
- 1:Video Svideo In
S ビデオ入力
- 2:Video Composite In
コンポジットビデオ入力



Point

ポイント

本製品の場合、「1:Video Svideo In」と「2:Video Composite In」は、どちらも同じビデオ入力コネクタからの信号入力を意味します。

「OK」ボタンをクリックして「プロパティ」ウィンドウを閉じてください。

「OK」ボタンをクリックして「キャプチャのプロパティ」ウィンドウを閉じてください。

TV チューナーの設定

TVチューナーでチャンネルを切り替える場合や、通常のテレビ(アンテナ) ケーブルテレビを切り替えたい場合は、以下の手順にしたがってください。

Ulead VideoStudioを起動して、「キャプチャ」ステップから「ビデオメニュー」ボタンをクリックしてください。

「ビデオのプロパティ」をクリックしてください。

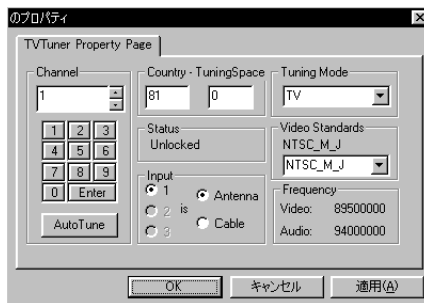


「キャプチャのプロパティ」ウィンドウの「プロパティのタイプ」リストより、「TVチューナー」を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。



「プロパティ」ウィンドウが開いたら、「Input」の項目で「Antenna」(通常のテレビ)または「Cable」(ケーブルテレビ)を選択してください。

「Channel」の項目でキャプチャを行うチャンネルの番号を入力し、「Enter」ボタンをクリックしてください。



「OK」ボタンをクリックして「プロパティ」ウィンドウを閉じてください。

「OK」ボタンをクリックして「キャプチャのプロパティ」ウィンドウを閉じてください。

画質の調整

キャプチャ映像の色合いなどがおかしい場合は、以下の手順で調整を行ってください。

Ulead VideoStudio を起動して、「キャプチャ」ステップから「ビデオメニュー」ボタンをクリックしてください。

「ビデオのプロパティ」をクリックしてください。



「キャプチャのプロパティ」ウィンドウの「プロパティのタイプ」リストより、「ビデオキャプチャフィルタ」を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。



「プロパティ」ウィンドウの「Video Proc Amp」タブをクリックし、各つまみを移動させて画質を調整してください。

- 「Brightness」.... 輝度
- 「Contrast」..... コントラスト
- 「Hue」..... 色合い
- 「Saturation」.... 彩度（色の濃さ）



「OK」ボタンをクリックして「プロパティ」ウィンドウを閉じてください。

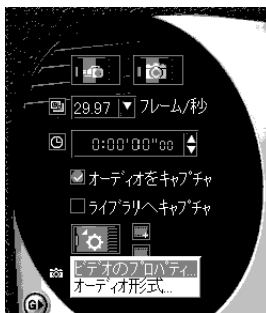
「OK」ボタンをクリックして「キャプチャのプロパティ」ウィンドウを閉じてください。

音声入力の設定

本製品から入力された音声データをキャプチャするには、以下の設定が必要となります。

Ulead VideoStudioを起動して、「キャプチャ」ステップから「ビデオメニュー」ボタンをクリックしてください。

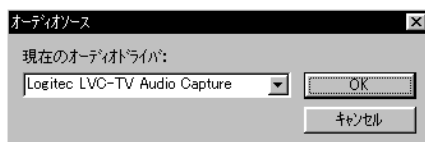
「ビデオのプロパティ」をクリックしてください。



「キャプチャのプロパティ」ウィンドウの「プロパティのタイプ」リストより、「オーディオソース」を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックしてください。



「オーディオソース」ウィンドウで「Logitech LVC-TV Audio Capture」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。



「OK」ボタンをクリックして「キャプチャのプロパティ」ウィンドウを閉じてください。

Point

ポイント

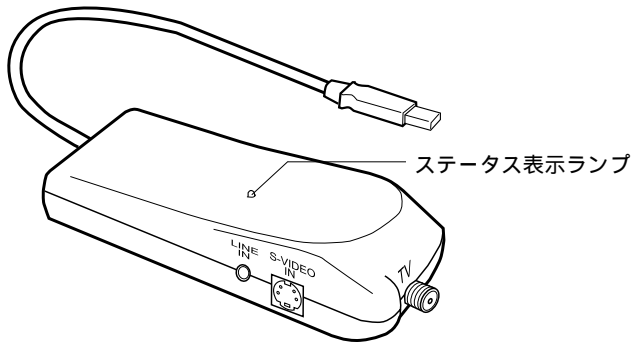
入力されたオーディオデータはスピーカーより出力されませんが、取り込んだデータにはオーディオデータが含まれます。

4 . 3 本製品を取り外す場合は

本製品はインターフェースとしてUSBを採用しているため、ホットプラグオフ（パソコン本体の電源がONの状態での取り外し）が可能です。しかし、本製品付属ソフトウェアの起動中に本製品を取り外すと、ビデオキャプチャデバイスが使用できなくなるため不具合が発生する可能性があります。

Point

そのため、本製品を取り外す場合は、本製品付属のソフトウェアをすべて終了してから取り外してください。本製品のステータス表示ランプが消灯していることを確認してから取り外すと安全です。



第5章 補足事項

5.1 トラブルシューティング

本製品を接続したが認識されない。

ケーブルの接続に接触不良などがないかどうか確認してください。本製品をUSBハブ経由で接続している場合は、パソコンのUSBポートに本製品だけを直接接続して試してみてください。

ドライバのインストールができない。

ご使用のOSがWindows 2000もしくはWindows 98であることを確認してください。Windows NT 4.0やWindows 95では使用できません。

Windows 2000で本製品のドライバをインストールするには、管理者権限を持つグループ(例えば「Administrators」グループ)のメンバーとしてログオンしていなければなりません。

Windows 2000でドライバのインストール時、

「Microsoft デジタル署名」から先に進めない。

Windows 2000の「ドライバ署名オプション」が初期状態から書きかえられていると、このような現象が発生します。この設定は「コントロールパネル」「システム」「ハードウェア」タブ「ドライバの署名」ボタンで変更できますが、システム管理者によってこの設定が行われている場合は、システム管理者にご相談ください。

テレビ映像の受信状態が著しく悪い。

室内アンテナを使用している場合には、アンテナの向きを変えてみてください。また、屋外アンテナが使用できないか検討してみてください。

屋外アンテナを使用しても改善されない場合は、そのアンテナ端子に通常のテレビなどを接続して、アンテナの状態に問題がないかどうか確認してください。

ビデオデッキからの映像が表示できない。

ビデオデッキの電源の状態を確認してください。

ビデオデッキが再生状態になっていることを確認してください。

本製品付属のソフトウェアはインストールされていますか？ 映像はソフトウェアのウィンドウで表示されます。

ビデオデッキで間違ったコネクタにケーブルを接続していませんか？ 本製品のビデオ入力コネクタに接続したケーブルは、ビデオデッキの「映像出力」に接続します。

ビデオデッキからの音声再生できない。

オーディオケーブルは接続されていますか？ たとえ、S-VIDEOケーブルを使用した場合でも、オーディオケーブルの接続は必要です。

Windowsの音量コントロールが小さく設定されていませんか？

タスクトレイ(画面の右下)に表示されるスピーカーのアイコンを右クリックして、表示されるメニューから「音量コントロールを開く」を選択し、音量を確認してみてください。

その他：弊社ホームページについて

弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや、各種製品に関するQ&Aコーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」などが、PDF形式でダウンロード可能になっていますのでご活用ください。

ホームページアドレス：<http://www.logitec.co.jp/>

ハードウェア仕様

製品名	オー！舞画 TV		
型番	LVC-TV		
インターフェース	USB (Rev 1.0)		
TV信号	NTSC		
映像信号入力	TVチューナー信号 (55.25 ~ 801.25MHz) コンポジットビデオ / Sビデオ (75 ± 10% / 1.0Vp-p)		
音声信号入力 *1	ステレオオーディオ 16KHz サンプル周波数、14bits / channel		
キャプチャサイズ	352 × 288ドット(CIF) ~ 160 × 120ドット		
最大フレームレート	30フレーム / 秒		
画像形式	RGB16 / 24bits、YUV422(YUY2)、 YUV12(I420)		
電源電圧	+5V ± 5%		
最大消費電流	500mA *2		
環境条件 *3	動作時	温度	5 ~ 35
		相対湿度	20% ~ 80%
	保管時	温度	-10 ~ 50
		相対湿度	10% ~ 90%
外形寸法 幅 × 高さ × 奥行き	60 × 36 × 140mm *4		
重量	約185 g		

*1 TV 音声はモノラルで
キャプチャされる。

*2 バスパワー。

*3 ただし、結露なきこと。

*4 ケーブルを除く。

Memo

Memo

Memo

Memo

Memo

Memo

